

東通小中学生、修学旅行で村のPRに挑戦

～東通村PR活動 in 仙台・東京～

東通小学校・東通中学校の児童・生徒が、修学旅行を利用して、都市部での東通村のPR活動を行いました。

この活動は、これまで東通科で学んできたことを、見知らぬ土地で暮らす人達に知ってもらうことを目的に、初の試みとして実施されたものです。

東通小学校6年生40名は、宮野正範校長を団長に、7月6日から2泊3日の日程で行われた仙台方面への修学旅行中、JR仙台駅でPR活動を行いました。

PR活動に備え、東通★東風塾・東通村役場経営企画課・東通村教育委員会の協力で、事前学習やりハーサル、パンフレット作りなどの準備を行い、本番の日を迎えました。

PR活動では、伝統芸能や特産品、雄大な自然などの東通村の良さを自作のパンフレットを使って説明しました。最初は緊張した表情が見られましたが、グループの仲間と協力して、自信を持って笑顔でPRしている

姿が印象的でした。

また、「青森県東通村を知っていますか?」、「東通村のことで何か知っていることはありますか?」と質問をしたところ、多くの方々が寒立馬や尻屋埼灯台のことを知っていると回答したことに、子ども達は驚いていました。



東通村のことを知っていますか? とアンケート (仙台駅)



仙台駅で村の紹介

東通中学校3年生55名は、對馬寿之校長を団長に、8月29日

から3泊4日の日程で行われた東京への修学旅行中、東京都北区赤羽・十条でPR活動を行いました。

生徒たちは今まで東通科で学んできたことの集大成としてPR活動の準備を行ってきました。PR用缶バッジのデザイン、宣伝ポスターの作製、村紹介用キャッチコピーの考案などの準備のほか、アンケートやPRの方法を考えたり、特産品販売に向けて商品知識を覚えるといった学習を繰り返しました。

当日は、東通村についてのアンケートや、自作のパンフレットを使った村の紹介を行ったほか、特産品の販売を行いました。

このPR活動を行うにあたり、東通★東風塾副塾長の氣仙修さんには、宣伝用ポスターや缶バッジ、自作パンフレットのキャッチコピー作成の指導など、多方面に渡る協力をいただきました。また、特産品の準備、販売に関しても多くの東通★東風塾生にお世話になりました。

PR活動後、PRを受けた方から問い合わせや手紙が来たり、実際に東通村を訪れ、PRを行った児童と再会するという嬉しい結果が出ており、東通小学校・東通中学校の児童・生徒による東通村PR活動は大成功に終わりました。



特産品の販売 (東京)



東京の人に東通村の紹介